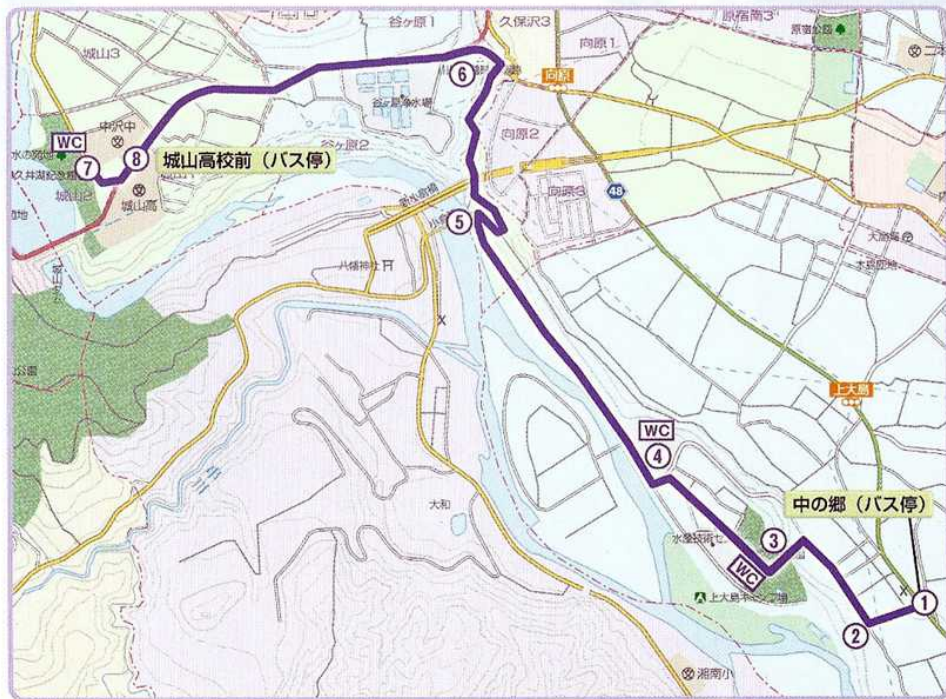
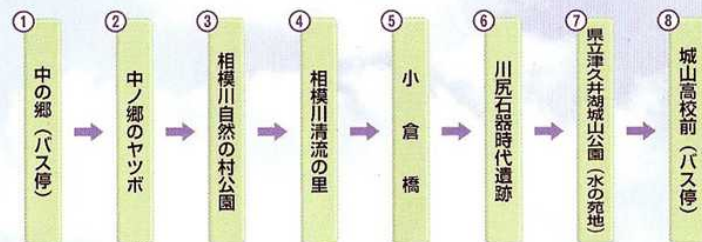


中ノ郷のヤツボと
相模川コース

出発地までのアクセス

橋本駅南口より市コミュニティバスで「中の郷」下車

湧き水をつボ状の池に溜めて生活用水として使っていた「ヤツボ」、レトロな雰囲気を醸し出す小倉橋の美しいシルエット、季節の花々や噴水が美しい県立津久井湖城山公園「水の苑地」など、見所たっぷりのコースです。



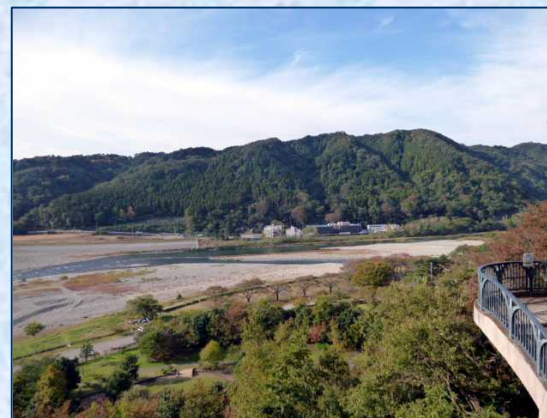
大沢地区に点在するヤツボの水は、かつて洗濯や神事に使われていました。



中ノ郷バス停 11/9(晴) 8:37
城山と田名の中間位でかわいいバスです。



中ノ郷のヤツボ 左手から結構な量の湧水が湧き出していました。



相模川自然の村公園 夏でもここは風が心地良いところです。



古民家園 旧清柳寺の庫裏を移築



上大島キャンプ場の松林 桜の季節も花吹雪のトンネルが素晴らしい所。



相模川清流の里 レストランしか利用したことがないが宿泊者がいるようです。



対岸の松林の中に、ミニゴルフのようなところがあります。



橋を渡って近づいてみると、ひっくり返した傘の中に羽付ボールを打っていた。



ここは菜の花の季節もいいが、今はコスモスが満開でした。



諏訪森下橋から新旧小倉橋は正面ですが、建設中の相模縦貫道の橋は、左手の方に隠れて望めないようです。



相模川沿いの小道、右の崖の中腹にも同じような道が開かれています。知る人ぞ知る横浜への水道道です。



右端の城山から後光が射して、縦貫道の工事の安全を見守っているかのようでした。



相模縦貫道が出来ると景色が一変するのでしょうか？



小倉橋 賽銭箱、そんなに厳重にガードせんでも、両脇に南京錠まで掛かっていた。つい”なにこれ”目線になる自分。



古い水道橋の撤去工事が始まっていた。又一つ、産業遺産が消えていきます。



女瀧不動明王 脇には絶えることなく湧水が沸き出ている。



少し上の方に“清水”の石標があり、地名“清水”の語源となった湧水池



川尻石器時代遺跡 5000～3000年前縄文中期から後期の敷石住居の跡



一帯に縄文人が生活していたのかと思うとロマンですが、遺跡調査の後、土を被せて保存してあります。



谷ヶ原浄水場の裏道は、桜の頃が最高です。



小倉に工事中の相模縦貫道の橋脚、左の方にもう一本工事が進んでいます。シートで覆われて中々見られないのが残念。



県立城山高校の野球部グラウンド 神奈川大会を中々勝ち上がってくれないが、勉強も大事だから、まあ仕方ないか。



城山ダムの方から音がするので覗いてみると珍しく放流していた。



迫力はイマイチですが、結構スゴイ量を落としていました。



県立津久井湖城山公園（水の苑地） 散歩で訪れることが一番多い場所ですが、宮が瀬のように対岸の“花の苑地”と吊り橋で結んでくれないかな・・・。

城山高校前バス停 着 10:57 所要時間 2時間20分
マイレージ 6km

身近なコースだったので、脇道にそれながら歩いてみましたが、コスモスが満開のようじゃ紅葉はまだ先のようです。